

平成28年度  
町村議会広報研修会報告書

とき 平成28年10月25日(火)

ところ シェーンバッハ・サボー

「分かりやすく、伝わる広報誌の表記」 赤羽 博之氏

「読まれて、伝わる議会広報誌ドラッカーに学ぶ10のkeyword」豊田 健一氏

赤羽氏は伝わる文章(わかりやすい)について話された。伝わる文章とは

- 1 文章を短くする。
- 2 ムダな言葉を重複しないこと。
- 3 抽象的ではなく具体的な数字を入れて書くこと。書いたものは読み返すことが大事だと話された。

豊田氏は広報誌が読みたくなる記事にするための掲載すべき具体的内容について、話された。

- 1 ターゲット(特に読んでもらいたい年代)を決める。
- 2 素人向け企画を戴せる。
- 3 インフルエンサー(影響力のある人)を対象にした内容。
- 4 ストーリーテリング(物語調に書く)で共感を得る。
- 5 ターゲットと同じ年代、仲間などを登場させる。

以上お二人とも広報誌をつくるうえで非常に参考になるお話で有意義な研修でした。

提出者 鈴木 茂